

(一社)常総労働基準協会

「職長・安全衛生責任者教育」結果報告

添付資料

- 職長・安責者教育概要
- アンケート調査結果一覧

1. あなたの情報

- (1) 業務区分
- (2) 経験年数
- (3) 年代層

2. 教育内容について

- (1) 「講義内容」の理解について
- (2) 「グループワーク内容」の理解について
- (3) 教材の内容について

3. 今後もこのような教育は必要か

4. その他自由意見（意見、要望、感想等）



職長・安責者教育概要

1. 実施日時及び場所

- ・令和5年10月23日・24日(月・火)
- ・9:00～17:15
- ・ポリテクセンター茨城 2階研修室

2. カリキュラム

(1日目)

- ①オリエンテーション
- ②講義 作業責任者の役割(第一編)
- ③講義 指導及び教育の方法(1章)
- ④講義／演習： 監督、指示の方法(2章)
- ⑤講義 適正配置(3章)
- ⑥講義 設備の改善(4章)
- ⑦講義 環境改善の方法と環境条件の保持(5章)
- ⑧講義 整理整頓・安全又は衛生のための点検(6章)
- ⑨講義／演習： 作業手順の定め方(7章)

(2日目)

- ⑩講義 作業方法の改善(8章)
- ⑪講義／演習： 異常時における措置(9章)
- ⑫講義 災害発生時における措置(10章)
- ⑬講義 リスクアセスメント(11章)
- ⑭講義 労働災害防止についての関心の保持(12章)
- ⑮講義／演習 安全衛生責任者の職務と統括安全衛生管理の進め方(13章)

3. 指導講師

小澤 清

(労働安全コンサルタント、安全衛生責任者教育講師 他)

4. 受講者数⇒46名(アンケート回収数)



グループ討議



グループ討議

アンケート集計結果

1. 「あなたの情報」について。

(1) 担当業務区分	人数	割合
現業	32	70%
管理	13	28%
その他	1	2%
計	46	100%

(2) 経験年数区分	人数	割合
5年未満	8	17%
5年～10年	12	26%
11年～15年	11	24%
16年～20年	9	20%
21年以上	6	13%
計	46	100%

(3) 年代層区分	人数	割合
20歳代	2	4%
30歳代	19	41%
40歳代	15	33%
50歳以上	10	22%
計	46	100%

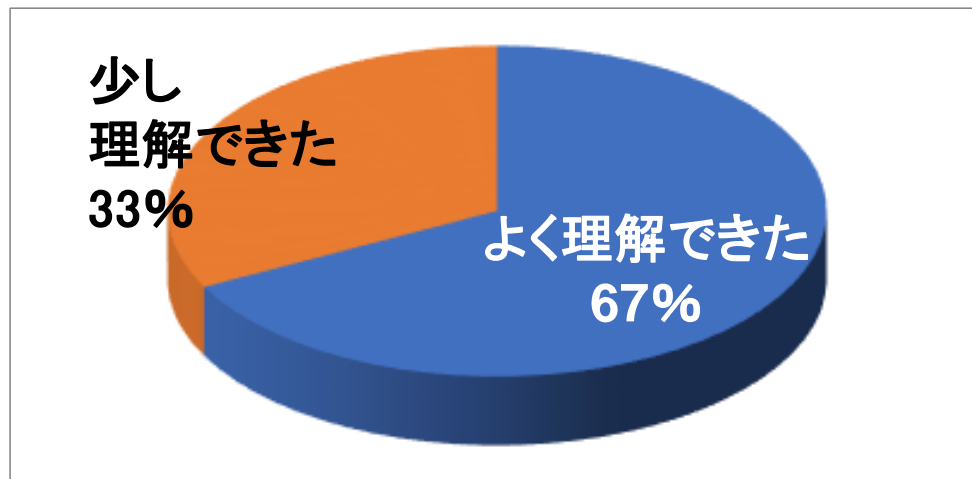


グループ討議

2. 教育内容について

(1) 講義内容について理解できましたか。

理解度区分	人数	割合
良く理解できた	31	67%
少し理解できた	15	33%
あまり理解できなかった	0	0%
理解できなかった	0	0%
計	46	100%



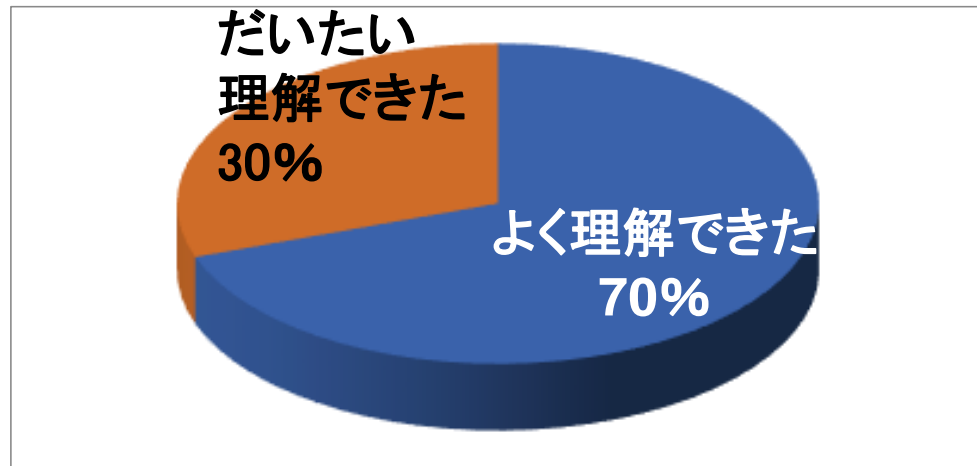
理解できなかった理由：

- ①実際の現場との相違
- ②職長や安責の業務のイメージがしづらかったため、見慣れない業務内容であったため。
- ③やや後半駆け足だった。
- ④復習が必要
- ⑤短時間で行なわないといけない為忙しかった。

2. 教育内容について

(2)「グループ討議内容」について理解できましたか。

理解度区分	人数	割合
良く理解できた	32	70%
少し理解できた	14	30%
あまり理解できなかった	0	0%
理解できなかった	0	0%
計	46	100%

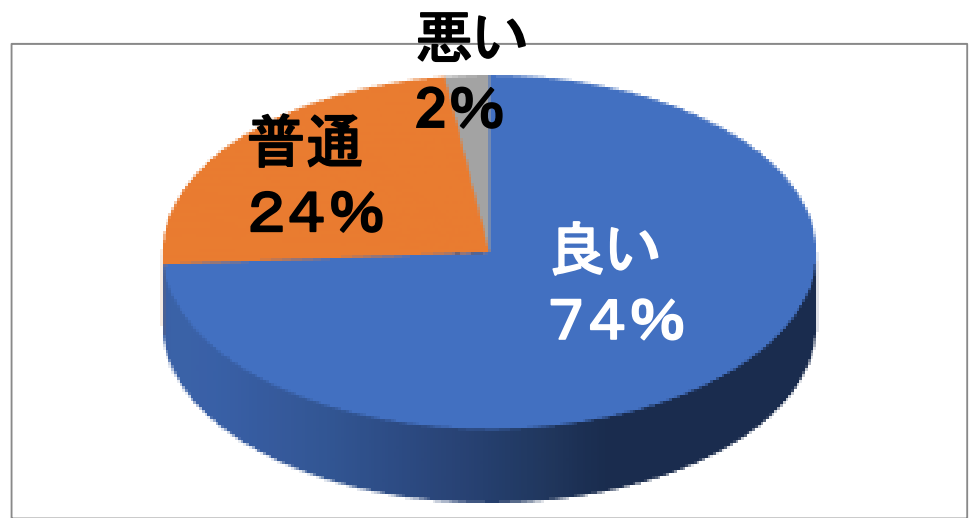


理解できなかった理由:

- ①「～しない」を使用しては、いけないのがやりにくかった。
- ②復習が必要

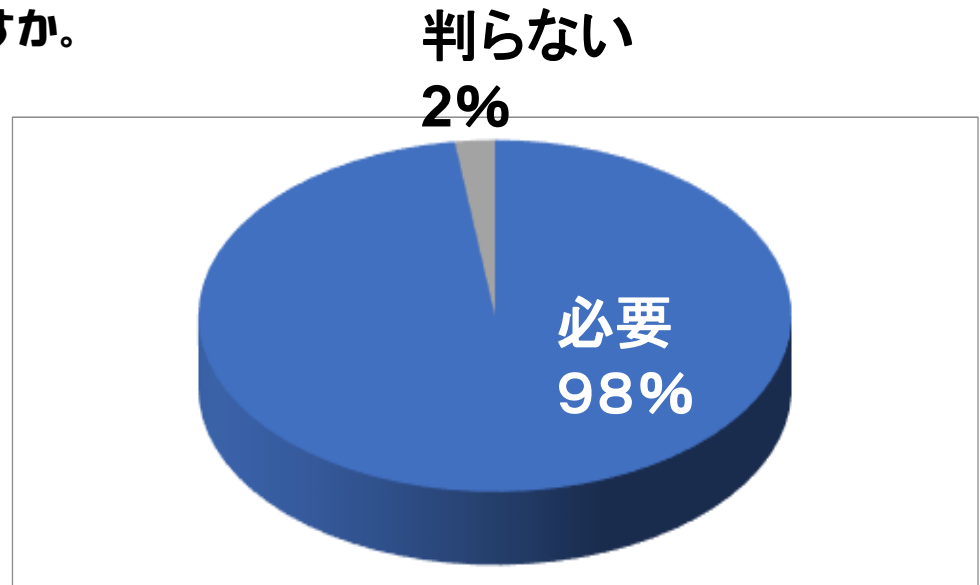
(2)「教材の内容」について。

区 分	人数	割合
良い	34	74%
普通	11	24%
悪い	1	2%
判らない	0	0%
計	46	100%



3. 今後もこのような教育は必要と思いますか。

区 分	人数	割合
必要	45	98%
不要	0	0%
判らない	1	2%
計	46	100%



4. その他自由意見（意見、要望、苦情 感想等）（原文のまま記載しています）

- ①動画や実例を交えてご説明いただき、理解しやすかったです。「確認」や「注意」という言葉をこれまで使用していました。具体的にというところを意識して今後業務にあたります。様々な業種の方がいて、グループワークもタメになりました。
- ②実のある講義を受ける事ができ今後の仕事に活かしていこうと思います。
- ③職長という役について、様々なことが要求されることに理解が深まった。
- ④立石に水、流暢な話し方に改めて感心致しました。
- ⑤参考になりました。自職場でも活用していきます。
- ⑥話し方、動画の差し込みが巧みであり、聴講者の関心を引くのが“うまい”と感じました。職場にて活かしたいと思います
- ⑦今まで行ってきたKYやリスクアセスメントはかなり甘かったことがわかりました。この講義で学んだことを会社に戻っても生かしていきたいと思います。
- ⑧KY活動を結果から出して、不安全状態、不安全行動を考えていくやり方は、効果的だと思ったので職場でも実施したい。
- ⑨スライドをもう少しクッキリと見えると良いと思います。（会場によって見やすさが変わってしまいますが）
- ⑩リスクアセスメントの実施が無駄にならないように目的を共有します。
- ⑪配布資料のページを言われていないのにスクリーンの画面がその画面になっていて、戸惑うところがありました。リアルな災害の映像は身が引き締まる思いになり良かったです。
- ⑫リスクアセスメントについては再度勉強したいと思います。

4. その他自由意見（意見、要望、苦情 感想等）（原文のまま記載しています）

- ⑬小澤先生の説明の仕方がわかりやすくとてもタメになりました。どんな時も自分は大丈夫ではなく、最悪な状況を考える必要さを学びました。
- ⑭スクリーンの映像が見づらい方がいたので、可能であれば画質を良くする、映像機器を増やす等できれば、尚、良いと思いました。
- ⑮日常でKYやリスクアセスメントを活用したいと思いました。
- ⑯RA、KYなど常に考えながら日々の行動をしていこうと思いました。
- ⑰KYの捉え方が、確認する、注意するを使っていることがあり、見方を考える必要さを感じた。
- ⑱部屋の空気がよどんでいた。空調や扇風機をもっと使ってほしい。
- ⑲最後のビデオは特に注意ということに対して分かりやすかった。
- ⑳リスクアセスメントとKY活動のところが難しかった。
- ㉑なんとなく日常で行っていた、HR、KYTの意味が分かった。
- ㉒知らないの事に学びました。本当にありがとうございました。
- ㉓食品会社事故の事例などがあれば、食品会社に勤めている人にもわかりやすいかなと思いました。
- ㉔小澤講師のビデオなど使用して解析がわかりやすかった。グループでの話し合いはとても良かった。
- ㉕KYやリスクアセスメントの考え方を見直すべきと考え直しました。不定だ考えない、～しない、～していないを言うので改めたい。また自分だけでなく仲間の安全を守るためにも言うべきところはきちんと指導します。2Sの考え方、イメージも具体的なサンプルがあってわかりやすかった。
- ㉖とても理解しやすく、すぐにでも現場で応用したいと思いました。
- ㉗ポイントを押さえた良い講義でした。会社に来てぜひ講義してもらいたいです。

4. その他自由意見（意見、要望、苦情 感想等）（原文のまま記載しています）

⑳とても良い学びの時間ありがとうございました。現状の現場レベルでは、まだ運用出来そうにない課題はありましたが、必ず実行しようと思います。

㉑もう少し話し合う時間も欲しかった。



グループ討議



グループ討議



グループ討議